

日本産シリアゲムシ目一覧



注1：種名行をクリックすると、説明画面に移動します。

注2：右端の数字は「私の昆虫図鑑」のINDEX NO. ですが、リンクしていません。

01	ヤマトシリアゲ	<i>Panorpa japonica</i> Thunberg, 1784	0633
02	キバネシリアゲ	<i>Panorpa ochraceopennis</i> Miyake, 1910	
03	マルバネシリアゲ	<i>Panorpa nipponensis</i> Navás, 1908	
04	ヒロオビシリアゲ	<i>Panorpa miyakei</i> Miyamoto, 1979	
05	ミスジシリアゲ	<i>Panorpa trizonata</i> Miyake, 1908	0637
06	ツマグロシリアゲ	<i>Panorpa lewisi</i> MacLachlan, 1887	0638
07	ババツマグロシリアゲ	<i>Panorpa babai</i> Miyamoto, 1979	
08	イシハラシリアゲ	<i>Panorpa ishiharai</i> Miyamoto, 1994	
09	ハクサンホシシリアゲ	<i>Panorpa kagamontana</i> Miyamoto, 1978	
10	ニッコウホシシリアゲ	<i>Panorpa nikkoensis</i> Miyake, 1908	
11	ホシシリアゲ	<i>Panorpa takenouchii</i> Miyake, 1913	
12	キュウシュウホシシリアゲ	<i>Panorpa dichotoma intermedia</i> Miyamoto, 1977	
13	オオハサミシリアゲ	<i>Panorpa bicornuta</i> MacLachlan, 1887	
14	ハクサンシリアゲ	<i>Panorpa hakusanensis</i> Miyake, 1913	
15	シバカワトゲシリアゲ	<i>Panorpa arakavae</i> Miyake, 1913	
16	キシタトゲシリアゲ	<i>Panorpa fulvicaudaria</i> Miyake, 1913	0635
17	マエフタスジトゲシリアゲ	<i>Panorpa gokaensis gokaensis</i> Miyake, 1910	
18	ヒトスジトゲシリアゲ	<i>Panorpa gokaensis togephora</i> Miyamoto 1984	
19	プライアシリアゲ	<i>Panorpa pryeri</i> McLachlan, 1875	0634

出典：日本産シリアゲムシ類

<http://103tsuzuki.wixsite.com/magnifying-glass/japanese-mecopteran-insects>

「MAGNIFYING GLASS | 山岳・昆虫・自然写真 | 鈴木智也

©2015-2017 Tomoya SUZUKI All rights reserved.]

を編集 (Oda) 2018. 8. 8

検索に便利のように作成しなしていますが、内容、画像は、出典先に著作権等があり、転載等には注意が必要です。

(Tentoumusi (Oda))

20	ニセミスジシリアゲ	<i>Panorpa globulifera</i> Miyamoto, 1994	
21	キアシシリアゲ	<i>Panorpa wormaldi</i> McLachlan, 1875	0636
22	ミヤケシリアゲ	<i>Panorpa tsunekatanis</i> Issiki, 1929	
23	ホソマダラシリアゲ	<i>Panorpa multifasciaria</i> Miyake, 1910	
24	スジシリアゲ	<i>Panorpa striata</i> Miyake, 1908	
25	キュウシュウマダラシリアゲ	<i>Panorpa kiusiuensis</i> Issiki, 1929	
26	アマミシリアゲ	<i>Panorpa amamiensis</i> Miyamoto et Makihara, 1984	
27	トクノシマシリアゲ	<i>Panorpa tokunoshimaensis</i> Nakamura, 2009	
28	オキナワシリアゲ	<i>Panorpa okinawaensis</i> Nakamura, 2009	
29	イシガキシリアゲ	<i>Neopanorpa subreticulata</i> Miyamoto et Makihara, 1979	
30	スカシシリアゲモドキ（長翅型）	<i>Panorpodes paradoxus</i> McLachlan, 1875 (Long winged type)	
31	スカシシリアゲモドキ（短翅型）	<i>Panorpodes paradoxus</i> McLachlan, 1875 (Short winged type)	
32	ヒメシリアゲモドキ	<i>Panorpodes pulcher</i> Issiki, 1927	
33	ガガンボモドキ	<i>Bittacus nipponicus</i> Navás, 1909	0631
34	キアシガガンボモドキ	<i>Bittacus laevipes</i> Navás, 1909	
35	トガリバガガンボモドキ	<i>Bittacus mastrillii</i> Miyake, 1913	0632
36	イッシキガガンボモドキ	<i>Bittacus issikii</i> Miyamoto, 1979	
37	クロヒメガガンボモドキ	<i>Bittacus takaoensis</i> Miyake, 1913	



ヤマトシリアゲ

Panorpa japonica Thunberg, 1784



前翅長：13-20mm

分布：北海道南端から本州、
四国、九州まで

体の大小、色彩、斑紋に変化が多く、季節による変化も著しい。低山に多く、4-6月と7-10月の2回発生であるが、北地では年1回と思われる。



キバネシリアゲ

Panorpa ochraceopennis Miyake, 1910

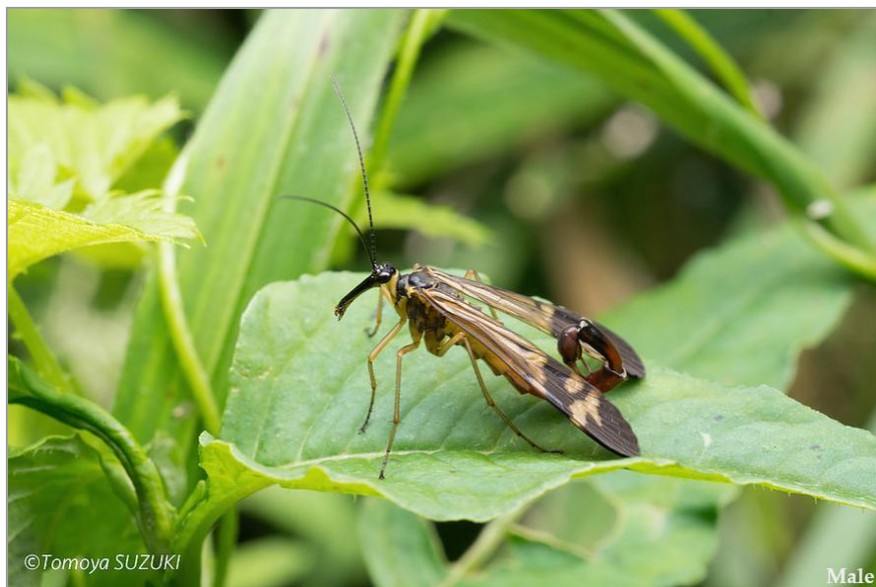


前翅長：14-18mm

分布：山形県以西の本州、四
国、九州

幅広い縁紋帯の内方に接して、前後に並ぶ2斑のあるのが普通であるが、縁紋帯が狭く（さらに外枝を欠く）、その内方に斑紋のない場合がある。また翅は黄色を帯びることが多いが無色のこともある。したがってヤマトシリアゲに外観が酷似することもあり。正確な種同定にはオスの交尾器を比較する必要がある。





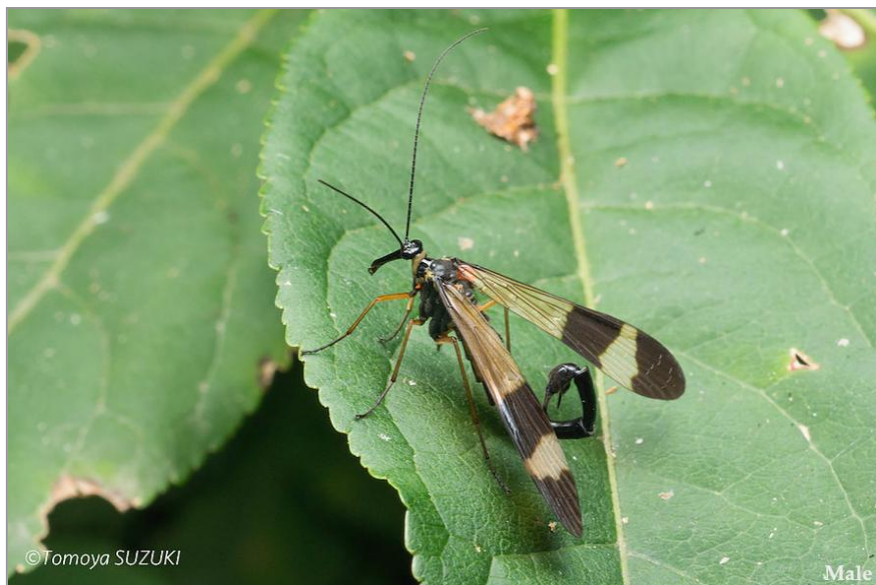
マルバネシリアゲ

Panorpa nipponensis Navás, 1908

前翅長：14-20mm

分布：青森県，山形県，福島，
新潟県，長野県，愛知県

翅斑はヤマトシリアゲに似ており、メスではヤマトシリアゲと区別できない場合がある。翅紋・体色に多型があり、正確な種識別にはオスの交尾器を確認する必要がある。



ヒロオビシリアゲ

Panorpa miyakei Miyamoto, 1979

前翅長：約20mm

分布：群馬県，栃木県，長野県
山梨県

翅は褐色を帯び、単帯および縁紋帯はともにすこぶる広く、外枝を欠く。ヤマトシリアゲに似るが、雄の端子はまるく湾曲する。





ミスジシリアゲ

Panorpa trizonata Miyake, 1908



前翅長：14-18mm

分布：青森県から九州山地にかけて分布するが四国では発見できない

和名の通り三本の翅斑が特徴的な山地棲のシリアゲムシ。体色は黒が多いが、赤褐のこともある。



ツマグロシリアゲ

Panorpa lewisi MacLachlan, 1887



前翅長：16-20mm

分布：栃木県，長野県，山梨県

翅斑は端帯と縁紋部に小黑紋がある。大型でスレンダーなシリアゲムシ。亜高山域に棲息している。





ババツマグロシリアゲ

Panorpa babai Miyamoto, 1979



前翅長：14-17mm

分布：新潟県南部，長野県北部

翅斑は端帯のみで、他に斑紋はない。ツマグロシリアゲとよく似ているが、縁紋部の小黑紋の有無で識別できる。亜高山域に棲息している。



イシハラシリアゲ

Panorpa ishiharai Miyamoto, 1994



前翅長：15-18mm

分布：四国

翅斑は極めて太い縁紋帯と端帯があり、通常は縁紋帯と端帯が接している。また、縁紋帯の後方下部にはスポット状に黒色が抜けている部分がある。四国の亜高山域に分布している。





ハクサンホシシリアゲ

Panorpa kagamontana Miyamoto, 1978



前翅長：11-16mm

分布：長野県，石川県，新潟県

美麗種。近縁種のニッコウホシシリアゲと似ており、分布域も重複していることから正確な種識別にはオスの交尾器形態の比較が必要。



ニッコウホシシリアゲ

Panorpa nikkoensis Miyake, 1908



前翅長：14-18mm

分布：栃木県，長野県，山梨県，愛知県

美麗種。近縁種のハクサンホシシリアゲと似ているが、前種と比べて体サイズがやや大きい。しかし、分布域も重複していることから正確な種識別にはオスの交尾器形態の比較が必要。





ホシシリアゲ

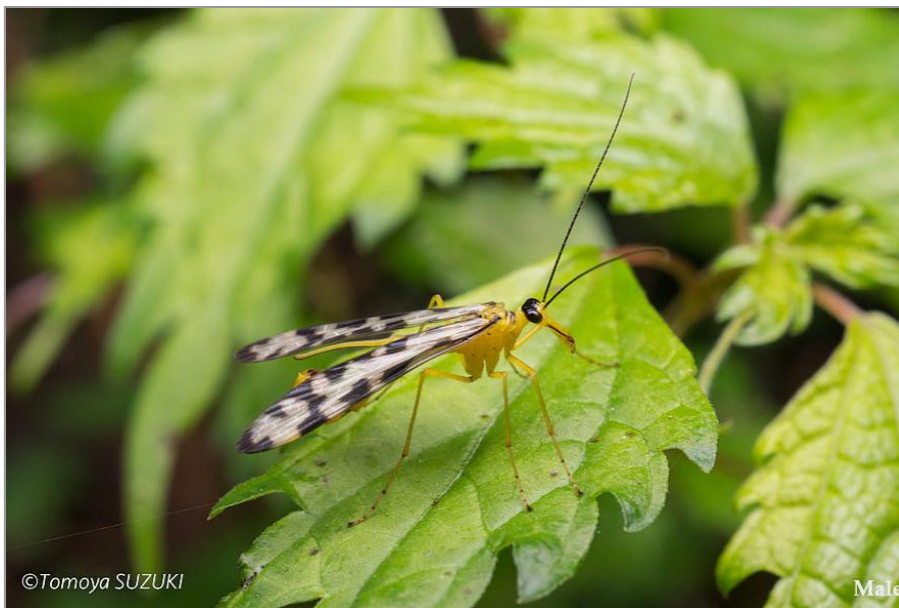
Panorpa takenouchii Miyake, 1913



前翅長：11-17mm

分布：三重県以西の本州，四
国

九州を除く西日本に分布しているホシシリアゲ種群の仲間。ハクサンホシシリアゲやニッコウホシシリアゲとは異なり、止まった際に翅が屋根型にはならない。



キュウシュウホシシリアゲ

Panorpa dichotoma intermedia Miyamoto, 1977



前翅長：13-17mm

分布：熊本県，宮崎県，鹿
児島県

九州の南部に分布しているホシシリアゲ種群の一種。翅斑はホシシリアゲのものに似るが、縁紋帯は外枝と結合しており、内枝とは分離している。





オオハサミシリアゲ

Panorpa bicornuta MacLachlan, 1887



前翅長：14-16mm

分布：山形県，新潟県，富山県，石川県，長野県

翅端の円状紋，縁紋部の三角状帯（後縁に達する場合もある）、翅の基半部前縁に沿う暗色条が著しいが、さらに数個の小斑の現れるものがある。オス第7腹節の両側突起の先端は尖る。亜高山域に棲息している。





ハクサンシリアゲ

Panorpa hakusanensis Miyake, 1913



前翅長：15-17mm

分布：新潟県，富山県，石川県，長野県

オオハサミシリアゲに酷似しているが、翅斑は小斑紋が多い。また、オス第7腹節の両側突起の先端はまるい。亜高山域に棲息している。



シバカワトゲシリアゲ

Panorpa arakavae Miyake, 1913



前翅長：12-16mm

分布：新潟県，富山県，岐阜県，長野県，栃木県

外枝をもった細い縁紋帯（逆Y字形）とその内・外方に数個の小暗紋をもったものから、いろいろな程度に斑紋を消失するものまで斑紋に変化が多い。比較的標高の高い山地に棲息している。





キシタトゲシリアゲ

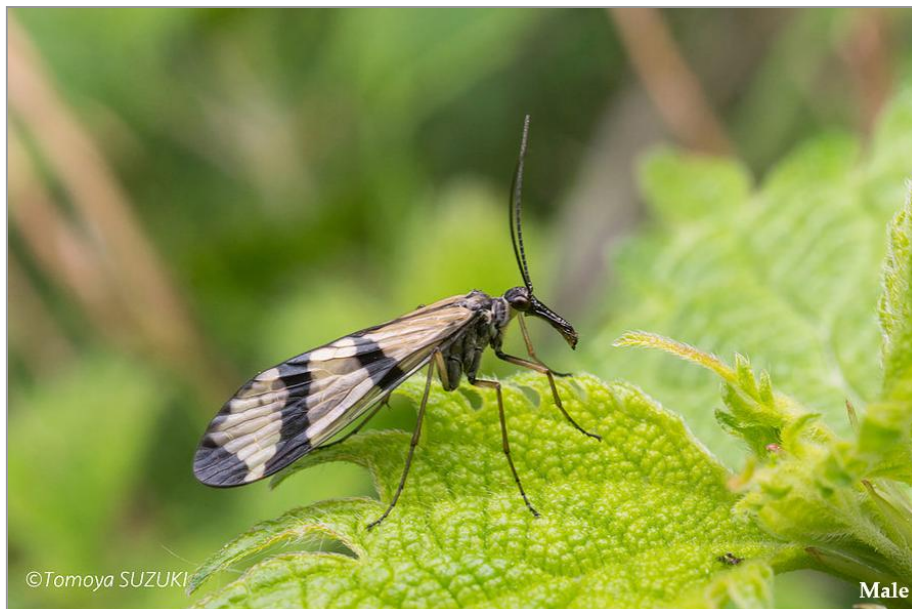
Panorpa fulvicaudaria Miyake, 1913



前翅長：12-16mm

分布：山形県以西の本州，四国，九州

体は黒色であるが、第7腹節以下は黄褐色。翅は微かに黄色を帯び、外枝のない細い縁紋帯がある。翅端近くに小暗紋をもつものもあるが、縁紋帯内方に暗紋を欠く。



マエフタスジトゲシリアゲ

Panorpa gokaensis gokaensis Miyake, 1910



前翅長：14-17mm

分布：九州

九州の標高1000m付近の山地に生息する比較的大型のトゲシリアゲ。前翅縁紋帯の基方に明瞭な内帯をもつ。四国に分布するヒトスジトゲシリアゲの原名亜種。





ヒトスジトゲシリアゲ

Panorpa gokaensis togephora Miyamoto 1984



前翅長：12-15mm

分布：四国

九州に分布するマエフタスジトゲシリアゲの四国亜種。体長や生息環境などは前種とあまり変わらないが、前翅縁紋帯内方に条斑を欠く。



プライアシリアゲ

Panorpa pryeri McLachlan, 1875



前翅長：13-19mm

分布：本州，四国，九州

翅斑は典型的であるが、発達程度に変化が多い。低山で多く見かけるが、比較的標高の高い山でもしばしば採集されることがある。





ニセミスジシリアゲ

Panorpa globulifera Miyamoto, 1994



前翅長：15-18mm

分布：四国

翅斑はミスジシリアゲに似ているが、系統的にはプライアシリアゲに近縁である。四国でも比較的標高の高い山地で採集されるが、個体数は極めて少ない。



キアシシリアゲ

Panorpa wormaldi McLachlan, 1875



前翅長：12-15mm

分布：神奈川県，長野県，奈良県

翅の逆Y条は2つ。オスの腹端節の腹側中央部は黒褐色。ミヤケシリアゲ、ホソマダラシリアゲと似ているが、頭部・腹部の色や翅斑パターンを比較することで同定が可能。





ミヤケシリアゲ

Panorpa tsunekatanis Issiki, 1929



前翅長：12-15mm

分布：新潟県南部，富山県，
石川県，長野県，山梨
県，愛知県

オス腹部は末端節まで暗褐色。翅斑はキアシシリアゲのものに似るが、前縁に沿う縦条は縁斑と縁紋の間で切断され、縁紋帯外方の条斑の発達が悪い。



ホソマダラシリアゲ

Panorpa multifasciaria Miyake, 1910



前翅長：12-16mm

分布：富山県，岐阜県，長野
県，兵庫県，広島県

中部地域から中国地方までの広域に分布しているキアシシリアゲ种群の一種。翅斑は細かくて多いが、逆Y字条を欠く。





スジシリアゲ

Panorpa striata Miyake, 1908



前翅長：12-14mm

分布：四国

四国固有のキアシシリアゲ種群。翅の逆Y条は2個で、オスの腹部7・8節は暗褐色。



キュウシュウマダラシリアゲ

Panorpa kiusiuensis Issiki, 1929



前翅長：12-16mm

分布：九州

九州固有のキアシシリアゲ種群の一種。ホソマダラシリアゲに似ているが、翅斑が少ない。





アマミシリアゲ

Panorpa amamiensis Miyamoto et Makiyara, 1984



前翅長：11-14mm

分布：奄美大島

翅は半透明で美麗。翅の縁紋部には小三角紋がある。小型のシリアゲムシで奄美大島の山域、林道で普通に見られる。



トクノシマシリアゲ

Panorpa tokunoshimaensis Nakamura, 2009



前翅長：12-16mm

分布：九州

九州固有のキアシシリアゲ種群の一種。ホソマダラシリアゲに似ているが、翅斑が少ない。





オキナワシリアゲ

Panorpa okinawaensis Nakamura, 2009



前翅長：11-13mm

分布：沖縄島

沖縄島（やんばる）固有でアマミシリアゲと極めて似ているが、交尾器形態の違いから近年新種記載された。アマミシリアゲと同様に美しいシリアゲムシである。アマミシリアゲやトクノシマシリアゲに比べて稀である。



イシガキシリアゲ

Neopanorpa subreticulata Miyamoto et Makiyara, 1979



前翅長：9-12mm

分布：石垣島，西表島

翅は強く黄色を帯び、網目状に連なった褐色斑がある。オスの第3腹節背板後端に長い棒状突起があり、第7腹節に達する。日本唯一のミナミシリアゲ属。





スカシシリアゲモドキ（長翅型）

Panorpodes paradoxus McLachlan, 1875
(Long winged type)

前翅長：12-17mm

分布：本州，四国，九州

翅は灰黄色半透明で、オスは無斑。メスの翅は無斑の他にいろいろな程度の暗色斑をもつものがあり、体色はオレンジ色が基本であるが、黒色が入るものなど様々なバリエーションがある。





スカシシリアゲモドキ (短翅型)

Panorpodes paradoxus McLachlan, 1875 (Short winged type)



青森県八甲田山および中部山岳域においては、「長翅型」の分布域よりも高標高域でオスの翅に雲状紋があり、メスの翅長が短くなる「短翅型」が出現する。





スカシシリアゲモドキ（短翅型）

Panorpodes paradoxus McLachlan, 1875 (Short winged type)



青森県八甲田山および中部山岳域においては、「長翅型」の分布域よりも高標高域でオスの翅に雲状紋があり、メスの翅長が短くなる「短翅型」が出現する。





ヒメシリアゲモドキ

Panorpodes pulcher Issiki, 1927



青森県八甲田山および中部山岳域においては、「長翅型」の分布域よりも高標高域でオスの翅に雲状紋があり、メスの翅長が短くなる「短翅型」が出現する。



ガガンボモドキ

Bittacus nipponicus Navás, 1909



前翅長：20mm内外

分布：関東，長野県

関東地方では普通種だが、長野県ではレッドデータブックで準絶滅危惧種に指定されている。





キアシガガンボモドキ

Bittacus laevipes Navás, 1909



前翅長：18-20mm

分布：本州北部～九州南部
やや大型のガガンボモドキで、本州と九州の山地に広く分布する。トガリバガガンボモドキによく似ているが、オスの交尾器形態で容易に識別できる。



トガリバガガンボモドキ

Bittacus mastrillii Miyake, 1913



前翅長：22mm内外

分布：関東，長野県，山梨県
やや大型のガガンボモドキで、各腿節の先端部は明瞭に黒色であるほか、頭部および胸部の黒色も目立つ。また、翅の横脈周辺がわずかに暗色を帯びることがある。山地棲。





イッシキガガンボモドキ

Bittacus issikii Miyamoto, 1979



前翅長：19.5-20.5mm

分布：近畿，中国地方，淡路島，四国

オスの後肢腿節内側の剛毛の有無によって分布域がオーバーラップするキアシガガンボモドキと容易に識別することができる。ガガンボモドキよりもやや小型で体色は淡い。



クロヒメガガンボモドキ

Bittacus takaoensis Miyake, 1913



前翅長：16-18mm

分布：東北，関東，新潟県，長野県，山梨県

小型のガガンボモドキで、胸部及び腹部背面が黒いことで他種と区別することができる。ただし、本種には近縁な未記載種が複数存在するとの指摘があり、それらとの区別はオスでなければ困難。

